

近畿大学医学部 2018年度(後期)入学試験 解答速報 英語

2018年2月27日 実施

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	イ	ウ	ア	ア	ウ	エ	ウ	ア	エ	イ
II	11	12	13	14	15	16	17	18		
	ウ	ア	イ	ア	エ	エ	ウ	イ		
III	19	20	21	22	23	24	25	26		
	ア	オ	イ	エ	ウ	ウ	オ	ア		
IV	27	28	29	30	31	32	33	34		
	エ	イ	ウ	エ	ウ	ア	ア	エ		
V	35	36	37	38	39	40	41	42		
	イ	ウ	ア	イ	ウ	イ	ア	エ		

I 文法・語法

- (1) (イ) bear malice toward the enemy 「敵に恨みを抱く」
- (2) (ウ) ended up being futile 「無駄に終わった」
- (3) (ア) have been suffering one calamity after another 「次々と災難に遭っている」
- (4) (ア) have a study in the house 「家に書斎を持つ」
- (5) (ウ) virtually no one enjoyed 「ほぼ誰も楽しんでいなかった」
- (6) (エ) the remains of early creatures 「古代生物の死骸」
- (7) (ウ) so great were the shrines in the area 「その地域の神社はとても壮大だったので」
- (8) (ア) mutual apology 「お互いに謝罪しあうこと」
- (9) (エ) live the high life 「ぜいたくな生活を送る」
- (10) (イ) evoke various types of reactions 「様々な種類の反応を引き起こす」

II 正文選択

- (11) (ウ) The remarkable effects of laughter on our health have been documented by scientific research.
- (12) (ア) A pleasant stay in the hospital reduces stress, which leads to a reduction in the amount of time necessary for recovery.
- (13) (イ) The baseball game got off to a bad start with rain, which forced an hour delay.
- (14) (ア) The company went a step further than its rivals by beginning the development of the quantum computer.
- (15) (エ) A person who has mastered the skill of conflict resolution in human relations is likely to become a key person in the organization.
- (16) (エ) The widespread view that women cherish harmony while men tend to like competition is misleading.

- (17) (ウ) Waking from a nap on the train, I quickly jumped off and realized that it was two stations before my intended stop.
- (18) (イ) You should not skim over the textbook before a lecture, but instead read it fully so you can be prepared for discussion.

III

語句整序

- (19) (ア) Agricultural growth is at least twice as effective in combating poverty as compared to growth in other sectors.
- (20) (オ) The sanctions imposed against our country have now been turned into opportunities for domestic progress.
- (21) (イ) The wife of the man charged with murder has been accused of trying to help him conceal evidence.
- (22) (エ) There is metered parking available on neighborhood streets at a cost of one dollar per hour.
- (23) (ウ) Contrary to my expectations, Mari has proven herself to be not only ambitious but also hardworking.
- (24) (ウ) Customers who opt for this new feature will receive a monthly reminder by e-mail when their payment is due.
- (25) (オ) She explained my dietary needs by means of sign language and mime.
- (26) (ア) His actions made it clear that he had been highly educated in matters of etiquette.

IV

空所補充

- (27) (エ) sedentary mice 「運動量の少ないマウス」
- (28) (イ) conditioned athletes 「訓練を積んだアスリート」
- (29) (ウ) prolonged exercise 「長時間の運動」
- (30) (エ) shift the body to burning fat for energy 「エネルギー獲得のために脂肪を燃焼させるよう身体を変化させる」
- (31) (ウ) a protein that regulates genes triggered during exercise 「運動の最中に発動する遺伝子を調節するタンパク質」
- (32) (ア) only when combined with regular exercise 「日頃の運動と組み合わさってはじめて」
- (33) (ア) how we obtain all the benefits 「いかにして私たちがあらゆる効用を得るか」
- (34) (エ) medical application 「医学への応用」

V

長文総合

- (35) (イ) 第1段落第1文に“creatures that lack language”とあり、“in the **absence** of language”「言語なしで」という内容とわかる。
- (36) (ウ) “the entire **enterprise** is bankrupt”「(動物の思考を理解しようという)事業、試み全体が頓挫する」「会社」という意味以外で成り立つのは enterprise[事業・仕事・計画]のみ。
- (37) (ア) 人間の幼児が「言語を介さない思考」に関する研究の被験者として相応しくない理由を述べている。「言語能力は未だ発達していない」⇔「言語習得に適するように進化した脳を備えている」という逆接関係から、**nonetheless**が入るとわかる。
- (38) (イ) 同じく被験者として脳損傷患者も相応しくない理由を完成させる。「言語」に言及した選択詞は(イ)のみ。

- (39) (ウ) 第3段落第1文で、particular **human thought processes** に関する主張が多くある、とあり、続く第2文では言語能力の基盤となる the special mechanisms に論争が集中したと述べられている。その具体例として第3文で phoneme[音素]を区別する能力の基盤となっている such mechanism が挙げられている。さかのぼると答えは(ウ)と決まる。
- (40) (イ) (イ)に続く文に “**Her work**~” とあり、これ以前に Patricia Kuhl への言及が必要。(ア)に続く文は、“for example” とあり、その前文に対する具体例であるので、(ア)には入り得ない。従って挿入箇所は(イ)と決まる。
- (41) (ア) 第4段落では、動物を実験対象とすべき第3の理由が述べられている。その内容は、実験の実施・運営の視点(管理の程度、刺激の種類、拘束期間など)から、人間の場合には実現不可能な実験を、動物に対しては行えるというものである。
- (42) (エ) (ア)は筆者と哲学者の立場を同一としている点が間違い。第1段落第1文で示される哲学者の立場は「言語を介さない思考を理解することは難しい」というものであり、筆者の立場とは逆である。(イ)は進化心理学の始まりが新たな技術開発の後とされているのが間違い。第5段落第4文に、進化心理学は「ダーウィンの時代から続いている」とある。(ウ)はチンパンジーやゾウに人間と全く同じ知覚能力があるとしているのが間違い。第4段落第4文にチンパンジーやゾウに関する記述があるとはいえ、知覚能力への言及は見当たらない。消去法で(エ)に決まる。

講評

形式：昨年度入試、及び今年度推薦・前期試験と全く同様の形式。

内容：

- | | | | |
|------------|---------|-------|------------------------------------|
| I | [文法・語法] | (標準) | 昨年より難化したが、正解の選択肢は選びやすいものが多い。 |
| II | [正文選択] | (やや難) | 昨年よりやや難化。与えられた日本語によっては選びにくい問題もある。 |
| III | [語句整序] | (標準) | 全文完成は難しいが、空所が決まる問題が多い。昨年並み。 |
| IV | [空所補充] | (標準) | 「代謝調節により持久力増強を可能にする新薬」に関する英文。昨年並み。 |
| V | [長文総合] | (標準) | 「動物を用いた、言語を介さない思考の可能性」に関する英文。昨年並み。 |

大問**I**は昨年度より難化したが、全体としては標準的な問題が多く、前期試験よりは取り組みやすい。目標は75%。

医学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪市中央区石町2-3-12 ベルヴォア天満橋

フリーダイヤル ☎ 0120-146-156

<http://www.mebio.co.jp/>

